

NanoTerasuタンパク質結晶構造 解析実験ステーション見学会

NanoTerasu タンパク質結晶構造解析実験ステーションMX-ESは2025年11月に運用を開始し、メールイン全自動測定をベースにこれまで延べ44の学術および民間企業のユーザーを受け入れ、研究成果も出つつあります。SPring-8で開発されたハードウェア・ソフトウェアを用いているため、測定方法は基本的にSPring-8と同一ですが、ビームタイムの申請やサンプルの送付、測定後のデータの取り扱いなどはNanoTerasuに合わせた運用となっています。これらは使用感に直結する部分であり、実感してMX-ESのより上手な利用に繋がっていただくべく実地見学会を開催します。これからMX-ESの利用を検討している方だけでなく既に利用をしている方も是非ご参加ください。

日時 2026年6月22日（月） 13:30-17:00

場所 NanoTerasuおよび東北大学SRIS棟アントレプレナーホール
〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
<https://www.sris.tohoku.ac.jp/outline/access/>

形式・定員 対面のみ・15名程度

申込締切 2026年5月22日（金） 定員に達し次第締め切らせていただきます。

主催 東北大学 先端生体高分子構造研究センター

申込方法 以下の申込フォームからお申し込みください。
<https://forms.gle/fQEx8LweGx9gxrva6>

問い合わせ先 東北大学 先端生体高分子構造研究センター
Mail: arcbs-office@grp.tohoku.ac.jp
Tel: 022-217-5345



申込フォーム
QRコード

プログラム

13:30 – 14:15	NanoTerasu MX-ESの現状説明（アントレプレナーホール） 山田悠介 (東北大 国際放射光イノベーション・スマート研究センター (SRIS))
14:15 – 15:45	NanoTerasuおよびMX-ESの見学
15:45 – 17:00	意見交換会（アントレプレナーホール）